

新潟県長岡市 佐藤 健人（さとう けんと）

～ 自然と人が共に生きる「里山の営み」を現代に再編集する！ ～



協力隊に応募したきっかけ

長男の出産で妻の実家に滞在していた際、連日の熊の目撃や、子どもたちが熊鈴を付けて登下校する姿を目の当たりにし「このままでは安全な暮らしそのものが危うい」と強い危機感を抱きました。便利な都市生活が進む一方で、自然との距離が離れたことで生まれる地域課題も実感し、以前から惹かれていた里山文化や日本人の精神性、循環型の暮らしを改めて見つめ直す必要性を感じました。NESTの理念にも深く共感し、自然と人がどのように共存できるのかを現代に再構築する実践の場として、協力隊での活動を志しました。

今後の抱負・任期後の目標

日本の精神性が色濃く息づく里山文化を未来へつなぎ、循環型の暮らしの価値を発信していきたいと考えています。地方・田舎にあるリアルな営みや自然体験を“観光価値”としてプロデュースしながら、子どもたちの原体験が育つ場を育み、「地域で働きたい・関わりたい」と思う仲間が増えるコミュニティや企画づくりにも取り組んでいきます。

活動内容

●耕作放棄地の活用

約2反の田んぼを無農薬で栽培。生態系に配慮しながら、自然と調和する農の姿を実践しています。自然の偉大さや循環を体感できるフィールドづくりにも取り組んでいます。



●里山資源を活かしたイベント・ツアー造成

田植え体験・稻刈り体験・新嘗祭といった、里山の営みを五感で体感できる場を作っています。食と農のありがたさを学び、大自然と触れ合う原体験の機会を子どもたちに作りたいという思いでイベントを企画しています。



●都市の親子向け・里山体験プログラム造成

東京の親子層に向けて、田舎体験や里山体験を軸とした“地域ならではの体験プログラム”を造成。東京のツアー会社と協業し、農作業や森の営み、自然との原体験を通じて都市と地域をつなぐ交流の場をつくっています。



SNS等

【活動の様子を発信しているSNSなど】
(Instagram) @nest.niigata